



第49回会長杯 兼札幌中島LC Supportship 第4回Savannacup Sapporo



JSN サッカークラブ

優勝おめでとう！！

札幌少年団連盟主催グラウンドサッカーの締めくくりは、SSAP 天然芝で行われた会長杯の決勝戦。肌寒い10月の三連休でしたが、選手たちの熱い熱い1人制サッカーが繰り広げられました。優勝はJSN サッカークラブ。以下に準決勝、決勝の様子をレポートします。

決勝戦		
10月10日(月)SSAP 天然芝 G		
JSN		AGGRE
1	0-0 1-0	0

準決勝から気温が上がり続け、晴天となった中で
の決勝戦、JSN のキックオフでスタート。開始早々

きずな

JSN が怒涛の攻撃ラッシュを見せる。1分左サイドのCKもDFが防ぐ。その後4分にもFKから7番が直接狙うもAGREEのDF陣が懸命に守る。その後8分には右サイド9番から11番、7番とつなぎシュートを打つもゴールバーに当たってしまう。

ここからAGREEも反撃に出る。11分、AGREE9番がドリブルを果敢に仕掛け13番にスルーパスを出すもオフサイド。12分には10番から9番に縦パスを送り9番が詰めるもDFがクリア。9番と10番を中心に巧みに攻撃を仕掛けるもなかなかシュートに結び付けられない。一方JSNもうまくサイドから攻撃を展開するも得点を得るまでにはいかず前半を終了する。

同点で折り返し後半のスタート。今度は前半と逆にAGREEが先制攻撃を見せる。開始1分、8番のスルーパスから9番のシュートは惜しくもゴール右に外れる。2分、9番のパスから10番ゴール前に運ぶもDFに阻まれる。その後4分には20番が左サイドからセンタリング、11番につながるもシュートできずに終わる。一方のJSNもここから徐々に反撃に出る。8分、7番のコーナーキックをキーパーがはじいた所を10番がシュートを打つも枠をとらえることは出来ず。しかしここでゲームが動く。10分、JSN11番が右サイドからセンタリングを上げたところゴール前に詰めていた8番がゴール左隅に押し込んで待望の先取点を挙げる。その後も両チームお互い果敢にシュートに持って行くが得点に結びつけることが出来ずに膠着した状態の展開のまま試合終了。JSN サッカークラブの初優勝が決まった。

両チームとも素晴らしい攻撃と守備で迫力のある見応えある試合だったがJSNの高い位置でのプレスとミスが少ないプレーが決定力に繋がり勝因になった。



準決勝第1試合		
10月10日(月)SSAP 天然芝 G		
AGGRE		大谷地
1	1-1 0-1 ○延前○ ○延後○ PK4-3	1

曇り空の中行われた第一試合、大谷地のキックオフでスタート。開始直後両チームとも中盤で激しく競り合う先にシュートに結びつけたのは AGGRE。前半 2 分、細かくパスをつないで 10 番のシュートはゴール左に外れる。同じく 2 分、今度は大谷地が縦パスからゴール前に運ぶもキーパーがボールを抑える。その後はお互い交互に攻撃を仕掛けるがゴールまで結びつけることができない。試合が動いたの

が前半 7 分。AGGRE 9 番が中央からドリブルで上がり 10 番にパスこれを 10 番が右足でループシュート。ゴール左上に決まり先制する。AGGRE はその後 8 分と 9 分にシュートするなどペースをつかみかけたが大谷地も反撃に出る。前半 12 分、9 番がドリブルで上がり 22 番にパスを出すもオフサイド。13 分、10 番から右サイド 22 番パスを出しシュートを打つが惜しくも GK 正面。大谷地ペースになりかけた前半 15 分、10 番から 9 番につなぎシュート GK がはじいた所を 29 番がシュートきれいに左隅に押し込み同点にする。その後は両チームとも積極的に攻撃を仕掛けるが得点には至らず前半を終了する。

後半に入りスタートは大谷地ペース。後半 1 分、10 番からのロングボールで 22 番が右サイドからセンタリングを入れるも DF がクリア。そのボールを奪った 29 番がシュートするも GK が抑える。その後もサイドを使い大谷地が攻撃を仕掛ける。後半 6 分の FK 以降今度は徐々に AGGRE のペースになっていく。9 分、9 番が左サイドから 8 番にパス。シュートまでいくが惜しくもゴールを割ることが出来ず。その後はお互い中々シュートまで結びつけることが出来ず膠着した状態が続く。後半の最後で AGGRE のペースに傾きかけたが同点のまま後半を終了する。

延長戦では前後半両チーム果敢に攻撃を仕掛けるがゴールを割ることは出来ず PK 戦に突入する。

PK では 1 人目と 4 人目で外した大谷地に対し AGREE は全員成功し決勝の切符をつかんだ。

準決勝第2試合		
10月10日(月)SSAP 天然芝 G		
JSN		リベルタ栄町
3	1-0 2-0	0

徐々に晴れ間がのそいてきた準決勝第 2 試合。JSN のキックオフでスタート。開始早々 JSN 攻撃ラッシュでスタート。前半 1 分、JSN 8 番ペナルティエリア中央付近からシュートはゴール左にそれる。同じく 3 分、7 番がミドルレンジからシュート

を打つも GK にキャッチされる。そして前半 7 分、8 番が右サイドからシュートを放ちこれがきれいにゴール左隅に決まり先制点を挙げる。一方リベルタ栄町は 7 分に右サイドから 11 番がシュートを放つもキーパーに抑えられる。その後は前半終了まで JSN ペースで進む。追加点こそなかったがボールキープ率の高い JSN が圧倒していた。

後半に入りリベルタ栄町も意地を見せる。開始早々 10 番が中央から切れ込みシュートは GK にキャッチされる。中盤でのせりあいも激しくなり少しずつ JSN もペースを引き戻していく。5 分、6 分とシュートまでいくがゴールを割ることが出来ず。ゲームが動いたのは後半 12 分。ゴール前のこぼれ球を JSN 5 番がゴール左隅に押し込み追加点を挙げる。後半 15 分、今度は左サイドからのセンタリングでこぼれたところを JSN 8 番が押し込み 3 点目を挙げる。リベルタ栄町も懸命に反撃を試みるがなかなかシュートまでつなぐことが出来ず試合終了。パス、ドリブル、ポジション取り総合力で安定した力を発揮した JSN が 1 歩リードした試合となった。

以下は、9 日の様子です。

